

# 2020 年度第 25 回研究力伸張セミナー 連携×統計セミナー2020 アンケート調査結果報告書

- 1)調査目的 本調査は、香川大学との連携・統計セミナー2020 において、参加者の属性、セミナーの満足度、ニーズ等を把握し、今後の事業計画等の参考とすることを目的とする。
- 2)調査対象 統計セミナー2020 当日受講者全員
- 3)調査方法 統計セミナー2020 終了後、Web アンケートへの回答をメールにて依頼
- 4)調査期間 2020 年 12 月 2 日（水）～18 日（金）

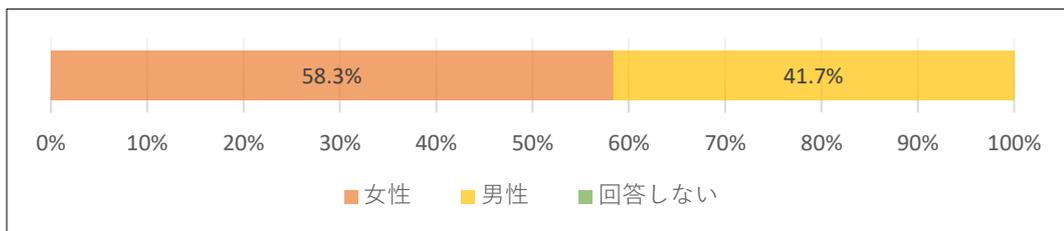
## ■ アンケート集計結果

回答数 対象者 146 名、回答者 84 名  
 回答率 57.5%

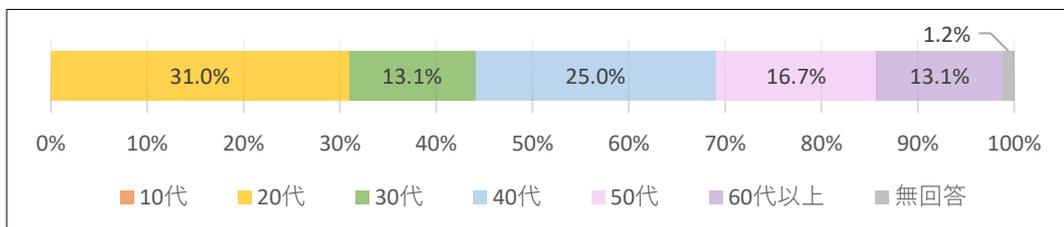
## ■ アンケート調査結果

### ○ 回答者の属性

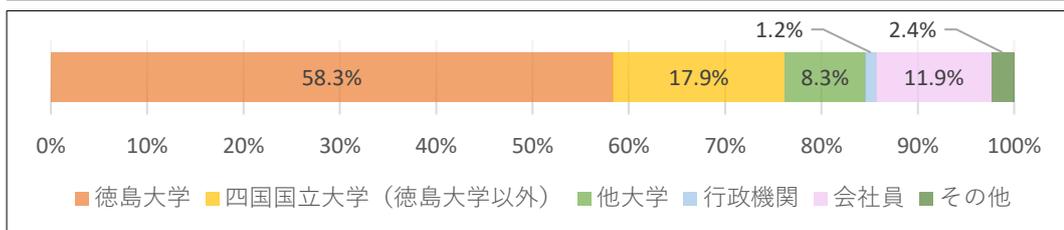
#### ◆ 性別



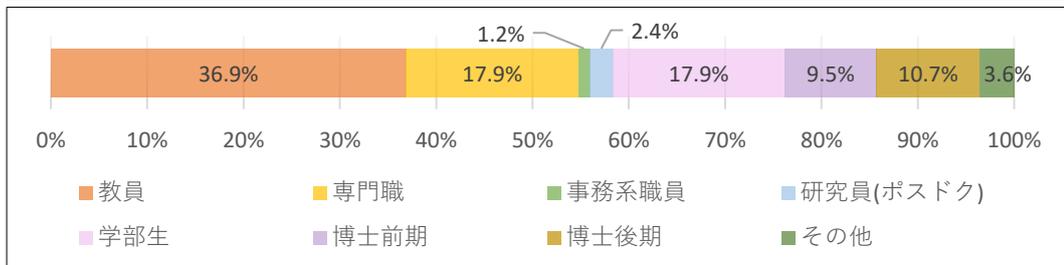
#### ◆ 年齢



#### ◆ 所属

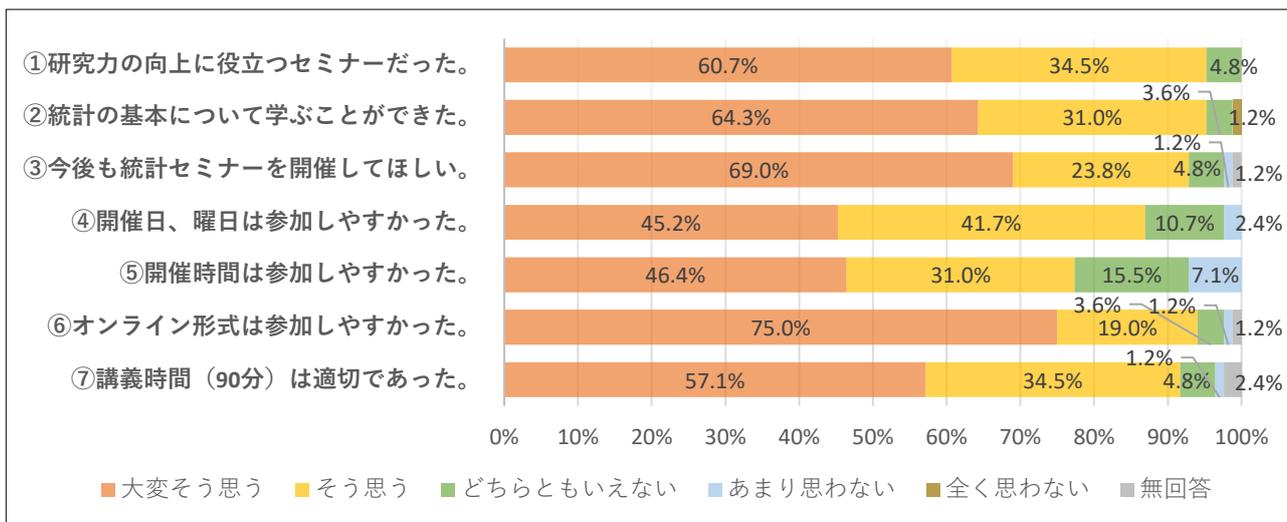


#### ◆ 職種



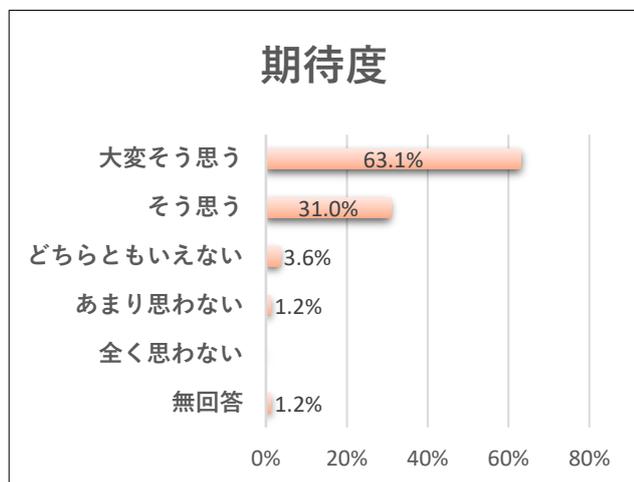
回答者の性別では、女性が 58.3%で男性が 41.7%であった。  
 年齢は 20 代と 30 代があわせて 44.1%で、40 代以上が 54.8%であった。  
 所属は、徳島大学が 58.3%で、他機関からが 41.7%であった。  
 職種は、教員が 36.9%と最も多く、次いで専門職及び学部生が 17.9%であった。

問. 以下の質問事項について、該当する□にチェックをいれてください。

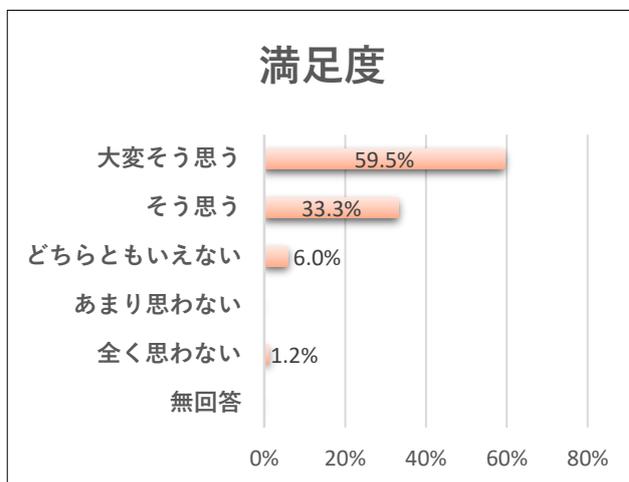


『研究力の向上に役立つセミナーだった』『統計の基本について学ぶことができた』に対して、95.2%が『大変そう思う』『そう思う』と回答し、また、『今後も統計セミナーを開催してほしい』に対して、92.8%が『大変そう思う』『そう思う』と回答しており、非常にニーズの高いことがわかった。開催形式については、各項目の『参加しやすかった』に対して、『開催日、曜日』86.9%、『開催時間』77.4%、『オンライン形式』94.0%が『大変そう思う』『そう思う』と回答しており、『講義時間(90分)は適切であった』に対しても、91.6%が『大変そう思う』『そう思う』と回答しており、参加しやすい開催形式と適切な講義時間であったと考えられる。

・本セミナーに期待していた

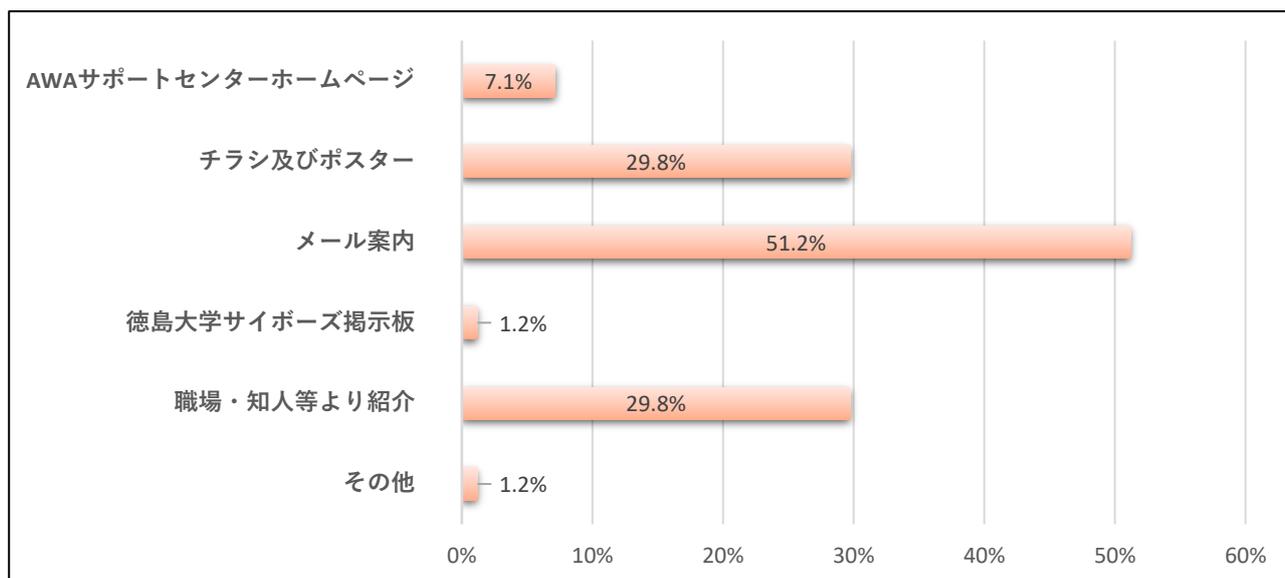


・本セミナーは期待どおりだった



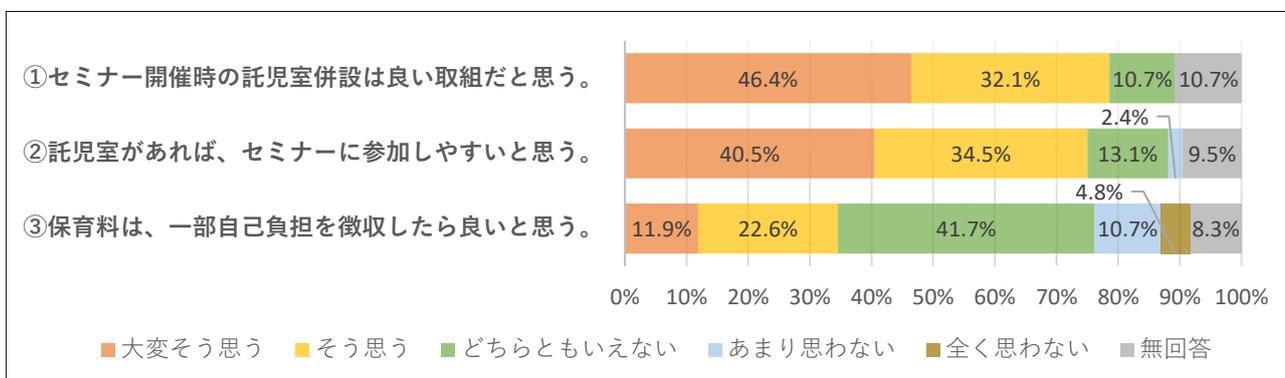
期待度は、『本セミナーに期待していた』に対して、94.1%が『大変そう思う』『そう思う』と回答しており、満足度は、『本セミナーは期待どおりだった』に対して、92.8%が『大変そう思う』『そう思う』と回答している。また、期待度の平均値は4.6点、満足度は4.5点であった。

問. 統計セミナー2020 の開催はどのように知りましたか。該当する箇所すべてにチェックをいれてください。



開催の広報効果については、『メール案内』が 51.2%と最も高く、次いで『チラシ及びポスター』『職場・知人等より紹介』が 29.8%であった。

問. 託児室（夕方または土日祝祭日開催時）を併設したセミナーの開催についてお伺いします。



『セミナー開催時の託児室併設は良い取組だと思う』に対して、78.5%が『大変そう思う』『そう思う』と回答し、『託児室があれば、セミナーに参加しやすいと思う』に対して、75.0%が『大変そう思う』『そう思う』と回答しており、概ね、セミナーに参加するための有用な取組との見解が高いことがわかった。

一方、『保育料は、一部自己負担を徴収したら良いと思う』に対して、34.5%が『大変そう思う』『そう思う』と回答し、41.7%が『どちらともいえない』、15.5%が『あまり思わない』『全く思わない』と回答しており、保育料の一部自己負担については見解に相違が見られる。